

# 令和元年度教育全般に関するアンケート実施結果

## I. 概要

### 1 目的

教育改善活動を行うことを目的とする。

### 2 対象者

在学生：4年次生（卒業研究着手生）及び博士前期課程2年次生全員

OB：卒業後4，5年目を対象とする。

各学科（専攻）学部卒業及び博士前期課程修了それぞれ10人程度  
（人選については、各学科に一任）

企業：対象はOBが在籍する企業とする。送付企業については各学科20～30社程度選出いただき、教育支援担当で重複の有無を確認する。（重複があった場合でも追加選出依頼は行わない。）なお、送付先は各企業の人事担当者とする。

### 3 実施方法

2年ごとに下記の方法により、アンケート調査を実施する。

在学生：各学科事務室より各研究室にアンケート用紙を配布いただく。

OB・企業：OB対象のアンケートの送付先は各学科で選出いただく。

教育支援担当が返信用封筒を同封した上で郵送する。

## II. 配布（発送）数及び回収数

|                   | 対象数 | 回収数 | 回収率 | 前回（H29）<br>回収率 |
|-------------------|-----|-----|-----|----------------|
| 学部4年<br>（卒業研究着手生） | 675 | 311 | 46% | 75%            |
| 博士課程前期2年          | 322 | 112 | 35% | 75%            |
| OB（学部卒）※          | 83  | —   | —   | 27%            |
| OB<br>（博士課程前期修了）  | 78  | 33  | 42% | 53%            |
| 企業                | 229 | 74  | 32% | 40%            |

※今年度のOB（学部卒）対象者は全員博士課程前期修了者であったため、回収数および回収率は表示していません。

## III. 総括

【在学生】学部、大学院とも「教育・学習支援」「施設・設備」について、全体的に「ある程度満足している」という評価であった。また、「指導教員の研究に対する熱意（大学院）」が前回同様、高評価であった。記述欄では冷暖房の調整（前回も多数意見あり）、講義内容、実験レポート（現在は手書き）の改善、研究室でのアカハラ、パワハラ、モラハラに関する意見があり、今後、対応が必要である。

【OB】前回同様、就職後に役立った内容として専門知識が挙げられている一方、学習しておけば良かった内容として、専門外の分野の幅広い知識や、基礎的なビジネススキル（英語・ビジネスマナー等）が挙げられている。また、コンピューター・ネット環境、掲示板等、施設面で比較的评价が低い。

【企業】「まじめ」「芯がある」「専門性が高い」との意見が多い。反面、「積極性」「分析力」「英語力」「専門分野以外の幅広い知識」に対する評価が比較的低い。

調査内容の詳細については、各自ご確認いただき、今後の教育活動へお役立て頂きますようお願いいたします。

## 教育全般に関するアンケート調査－各項目の評価平均値－

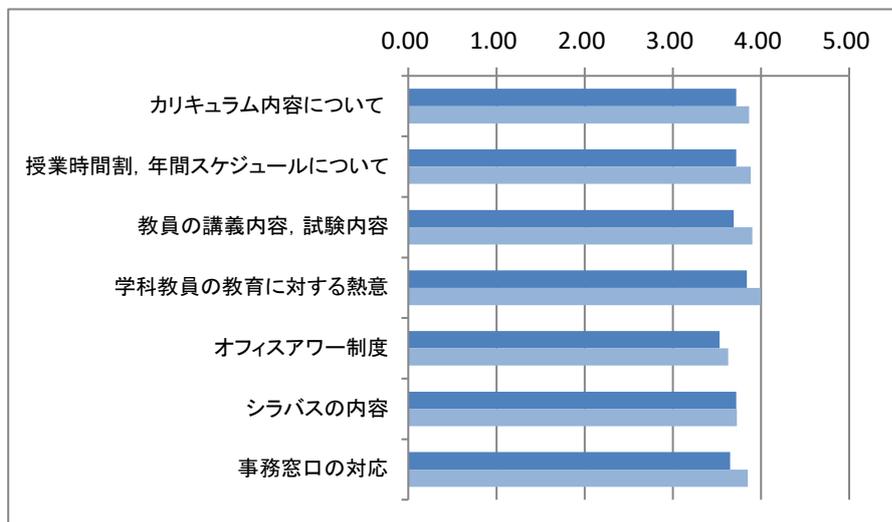
回答は質問に対して、5段階評価に○をつける形式である。

5:とても満足している, 4:ある程度満足している, 3:どちらともいえない,  
2:あまり満足していない, 1:全く不満である 回答者数311人

## 1. 教育・学習支援

|     |                     |      |
|-----|---------------------|------|
| 問 1 | カリキュラム内容について        | 3.72 |
| 問 2 | 授業時間割, 年間スケジュールについて | 3.72 |
| 問 3 | 教員の講義内容, 試験内容       | 3.69 |
| 問 4 | 学科教員の教育に対する熱意       | 3.84 |
| 問 5 | オフィスアワー制度           | 3.53 |
| 問 6 | シラバスの内容             | 3.72 |
| 問 7 | 事務窓口の対応             | 3.65 |

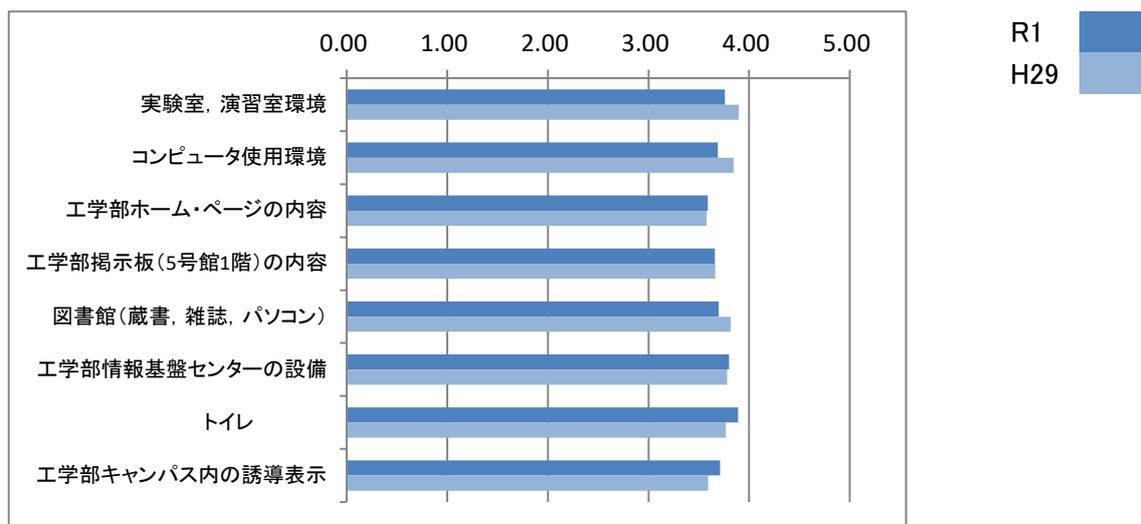
| H29  |
|------|
| 3.87 |
| 3.89 |
| 3.90 |
| 4.00 |
| 3.63 |
| 3.73 |
| 3.85 |



## 2. 施設・設備

|      |                   |      |
|------|-------------------|------|
| 問 8  | 実験室, 演習室環境        | 3.76 |
| 問 9  | コンピュータ使用環境        | 3.69 |
| 問 10 | 工学部ホーム・ページの内容     | 3.59 |
| 問 11 | 工学部掲示板(5号館1階)の内容  | 3.66 |
| 問 12 | 図書館(蔵書, 雑誌, パソコン) | 3.70 |
| 問 13 | 工学部情報基盤センターの設備    | 3.80 |
| 問 14 | トイレ               | 3.89 |
| 問 15 | 工学部キャンパス内の誘導表示    | 3.71 |

|      |
|------|
| H29  |
| 3.90 |
| 3.85 |
| 3.58 |
| 3.66 |
| 3.82 |
| 3.78 |
| 3.77 |
| 3.59 |



## 教育全般に関するアンケート調査－各項目の評価平均値－

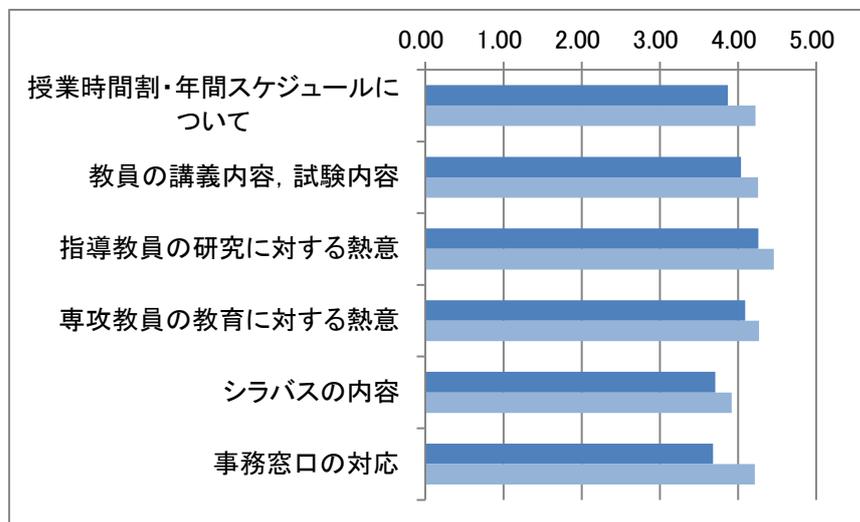
回答は質問に対して、5段階評価にチェックをつける形式である。

5:とても満足している, 4:ある程度満足している, 3:どちらともいえない,  
2:あまり満足していない, 1:全く不満である

回答者数:112人

### 1. 教育・学習支援

|     |                    |      | H29  |
|-----|--------------------|------|------|
| 問 1 | 授業時間割・年間スケジュールについて | 3.87 | 4.22 |
| 問 2 | 教員の講義内容, 試験内容      | 4.04 | 4.26 |
| 問 3 | 指導教員の研究に対する熱意      | 4.26 | 4.46 |
| 問 4 | 専攻教員の教育に対する熱意      | 4.09 | 4.27 |
| 問 5 | シラバスの内容            | 3.71 | 3.92 |
| 問 6 | 事務窓口の対応            | 3.68 | 4.22 |

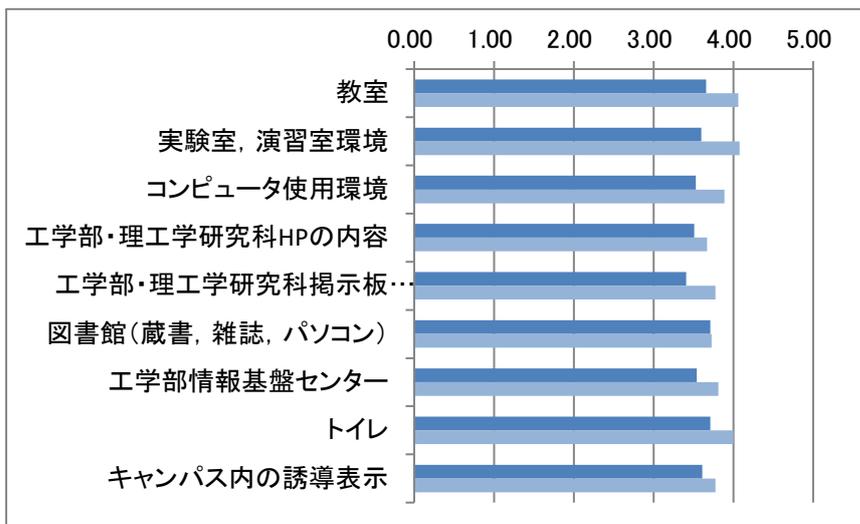


R1  
H29



## 2. 施設・設備

|     |                   |      | H29  |
|-----|-------------------|------|------|
| 問 7 | 教室                | 3.66 | 4.06 |
| 問 8 | 実験室, 演習室環境        | 3.60 | 4.08 |
| 問 9 | コンピュータ使用環境        | 3.53 | 3.89 |
| 問10 | 工学部・理工学研究科HPの内容   | 3.51 | 3.67 |
| 問11 | 工学部・理工学研究科掲示板の内容  | 3.41 | 3.78 |
| 問12 | 図書館(蔵書, 雑誌, パソコン) | 3.71 | 3.73 |
| 問13 | 工学部情報基盤センター       | 3.54 | 3.81 |
| 問14 | トイレ               | 3.71 | 4.00 |
| 問15 | キャンパス内の誘導表示       | 3.61 | 3.78 |



R1  
H29

## 教育全般に関するアンケート調査－各項目の評価平均値－

回答は質問に対して、5段階評価にチェックをつける形式である。

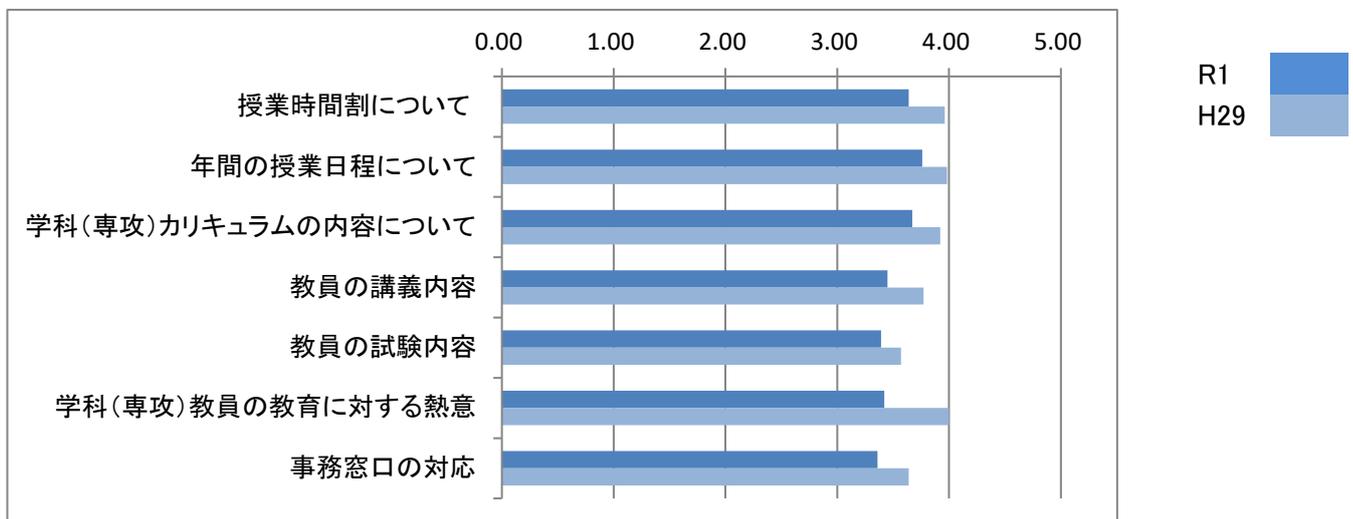
5:とても満足した, 4:ある程度満足した, 3:どちらともいえない,  
2:あまり満足しなかった, 1:全く不満であった

回答者数:33人

## 1、教育・学習支援

※問1については、最終学歴についての問い

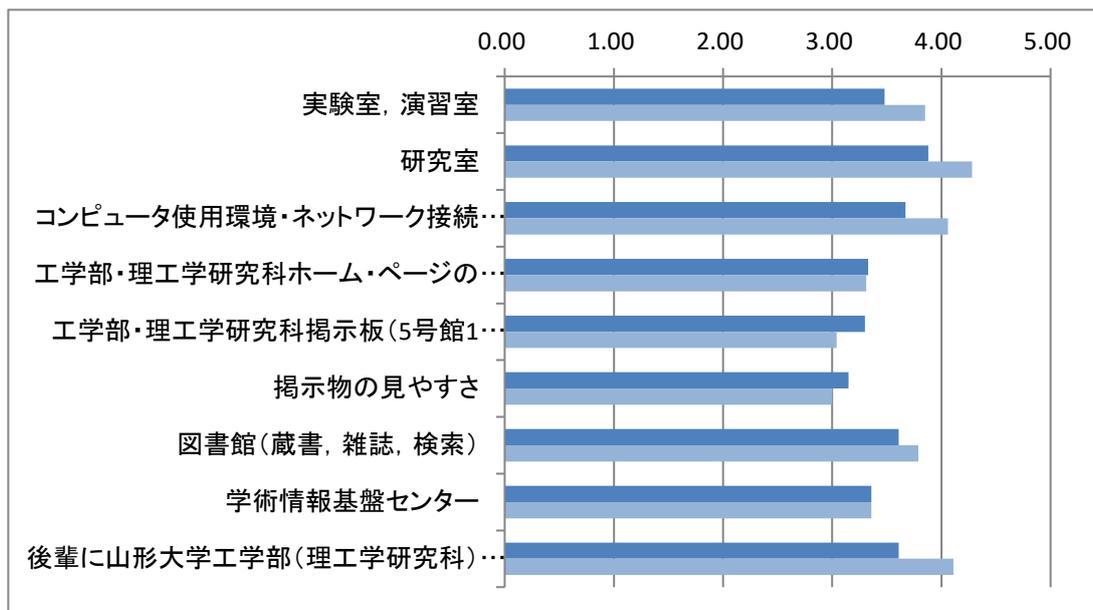
|    |                     |      | H29  |
|----|---------------------|------|------|
| 問2 | 授業時間割について           | 3.64 | 3.96 |
| 問3 | 年間の授業日程について         | 3.76 | 3.98 |
| 問4 | 学科(専攻)カリキュラムの内容について | 3.67 | 3.92 |
| 問5 | 教員の講義内容             | 3.45 | 3.77 |
| 問6 | 教員の試験内容             | 3.39 | 3.57 |
| 問7 | 学科(専攻)教員の教育に対する熱意   | 3.42 | 4.00 |
| 問8 | 事務窓口の対応             | 3.36 | 3.64 |



## 2、施設・設備

|     |                               |      |
|-----|-------------------------------|------|
| 問9  | 実験室, 演習室                      | 3.48 |
| 問10 | 研究室                           | 3.88 |
| 問11 | コンピュータ使用環境・ネットワーク接続環境         | 3.67 |
| 問12 | 工学部・理工学研究科ホーム・ページの内容          | 3.33 |
| 問13 | 工学部・理工学研究科掲示板(5号館1階)の内容       | 3.30 |
| 問14 | 掲示物の見やすさ                      | 3.15 |
| 問15 | 図書館(蔵書, 雑誌, 検索)               | 3.61 |
| 問16 | 学術情報基盤センター                    | 3.36 |
| 問17 | 後輩に山形大学工学部(理工学研究科)への進学を勧められるか | 3.61 |

|      |
|------|
| H29  |
| 3.85 |
| 4.28 |
| 4.06 |
| 3.31 |
| 3.04 |
| 3.00 |
| 3.79 |
| 3.36 |
| 4.11 |



R1  
H29



## 教育全般に関するアンケート調査－各項目の評価平均値－

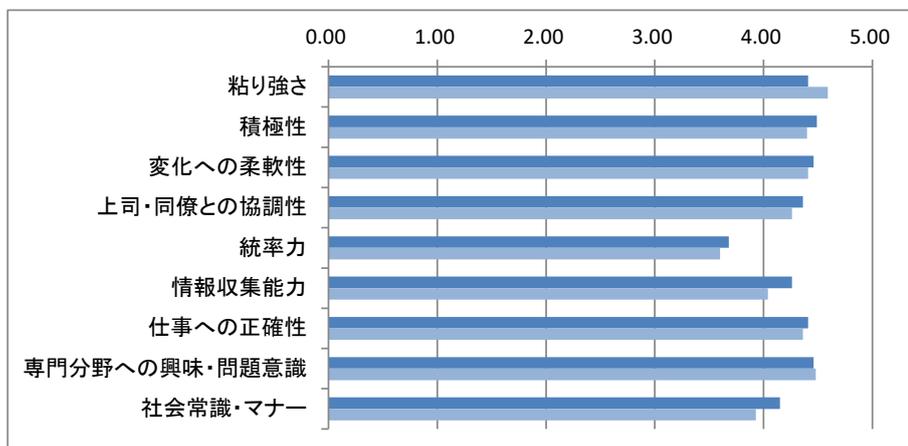
※回答は質問に対して、5段階評価にチェックをつける形式である。

### ①技術者・研究者に向けて育成・教育してほしい能力・資質

5:特に必要, 4:できれば必要, 3:適度に必要, 2:なくてもよい, 1:不要

回答企業数:74社

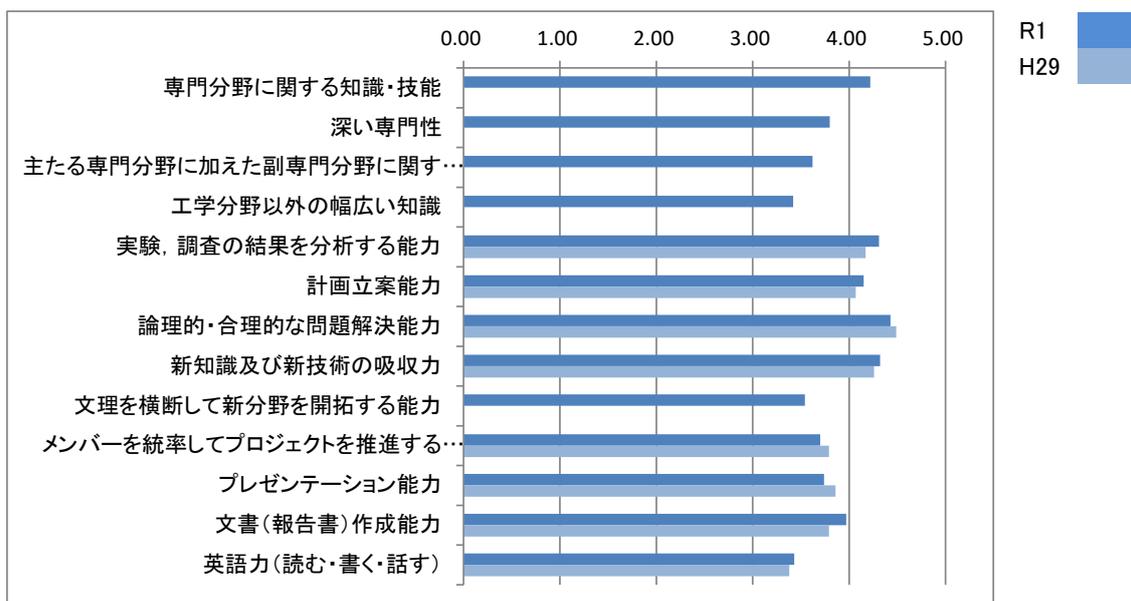
| 人物像 |               |      | H29  |
|-----|---------------|------|------|
| 問1  | 粘り強さ          | 4.41 | 4.59 |
| 問2  | 積極性           | 4.49 | 4.40 |
| 問3  | 変化への柔軟性       | 4.46 | 4.41 |
| 問4  | 上司・同僚との協調性    | 4.36 | 4.26 |
| 問5  | 統率力           | 3.68 | 3.60 |
| 問6  | 情報収集能力        | 4.26 | 4.04 |
| 問7  | 仕事への正確性       | 4.41 | 4.36 |
| 問8  | 専門分野への興味・問題意識 | 4.46 | 4.48 |
| 問9  | 社会常識・マナー      | 4.15 | 3.93 |



R1  
H29

### 技術者としての能力

|     |                        |      | H29  |
|-----|------------------------|------|------|
| 問10 | 専門分野に関する知識・技能          | 4.22 |      |
| 問11 | 深い専門性                  | 3.80 |      |
| 問12 | 主たる専門分野に加えた副専門分野に関する知識 | 3.62 |      |
| 問13 | 工学分野以外の幅広い知識           | 3.42 |      |
| 問14 | 実験, 調査の結果を分析する能力       | 4.31 | 4.17 |
| 問15 | 計画立案能力                 | 4.15 | 4.07 |
| 問16 | 論理的・合理的な問題解決能力         | 4.43 | 4.49 |
| 問17 | 新知識及び新技術の吸収力           | 4.32 | 4.26 |
| 問18 | 文理を横断して新分野を開拓する能力      | 3.54 |      |
| 問19 | メンバーを統率してプロジェクトを推進する能力 | 3.70 | 3.79 |
| 問20 | プレゼンテーション能力            | 3.74 | 3.86 |
| 問21 | 文書(報告書)作成能力            | 3.97 | 3.79 |
| 問22 | 英語力(読む・書く・話す)          | 3.43 | 3.38 |

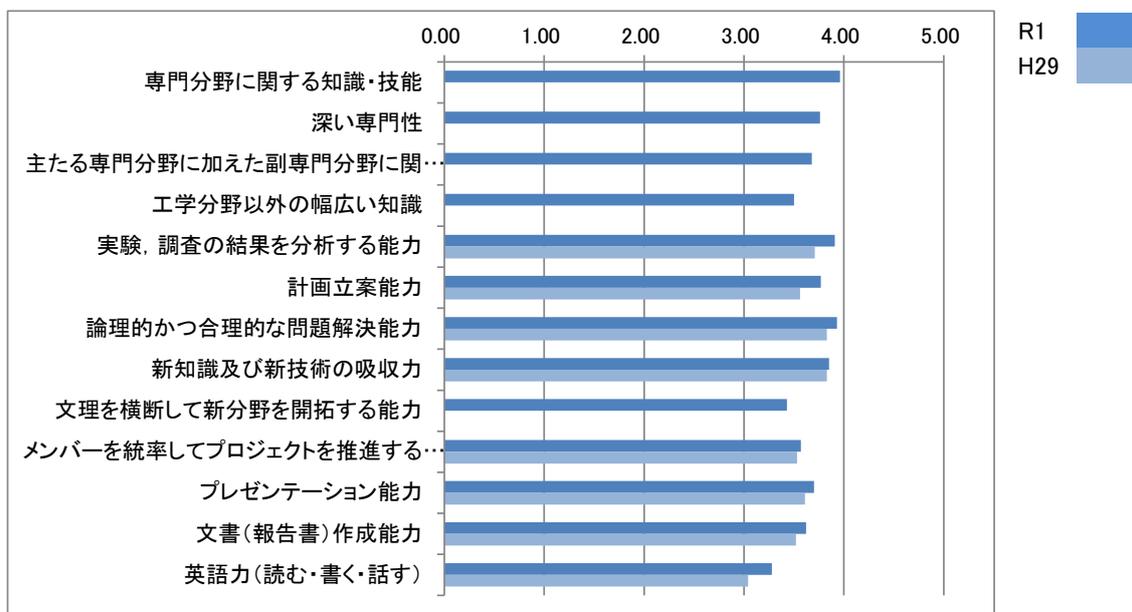


②山形大学工学部・大学院理工学研究科(工学系)、大学院有機材料システム研究科卒業・修了生の資質

5:期待より高いレベル, 4:期待どおりのレベル, 3:平均的なレベル, 2:期待より少し劣る, 1:期待より相当劣る

技術者としての能力

| 技術者としての能力 |                        |      | H29  |
|-----------|------------------------|------|------|
| 問23       | 専門分野に関する知識・技能          | 3.96 |      |
| 問24       | 深い専門性                  | 3.76 |      |
| 問25       | 主たる専門分野に加えた副専門分野に関する知識 | 3.68 |      |
| 問26       | 工学分野以外の幅広い知識           | 3.50 |      |
| 問27       | 実験, 調査の結果を分析する能力       | 3.91 | 3.71 |
| 問28       | 計画立案能力                 | 3.77 | 3.56 |
| 問29       | 論理的かつ合理的な問題解決能力        | 3.93 | 3.83 |
| 問30       | 新知識及び新技術の吸収力           | 3.85 | 3.83 |
| 問31       | 文理を横断して新分野を開拓する能力      | 3.43 |      |
| 問32       | メンバーを統率してプロジェクトを推進する能力 | 3.57 | 3.53 |
| 問33       | プレゼンテーション能力            | 3.70 | 3.61 |
| 問34       | 文書(報告書)作成能力            | 3.62 | 3.52 |
| 問35       | 英語力(読む・書く・話す)          | 3.28 | 3.04 |



## 教育全般に関するアンケート(記述部分)

### ■教育環境等を含めた教育全般についてお気づきの点

#### 【機能高分子工学科】

学生センターに不満を感じる。

研究室で、教員が生徒を放置し過ぎて研究が思うように進まない。指導をしっかりとするべき。できれば研究室用のパソコンがほしい。

#### 【物質化学工学科】

電気化学実験を廃止、もしくは内容を一新してほしい。挙げれば切りがないが、この実験では教員やTAが実験内容を説明せず、さらに全く質問に答えなければいか、危険な試薬を何の説明もせずに使わせるなど、危険極まりないものとなっている。これまで何度もこういった苦情が出ているはずにも関わらず、実験内容が見直された事は無い。即刻実験を廃止するか、内容を一新してほしい。でなければ、時間を浪費するのみで終わる不幸な学生が量産され続けるだろう。

#### 【バイオ化学工学科】

机の落書きが気になる。

駐車場管理が雑

レポート手書きは、時間がかかるしパソコンを使えなくなるので、実践的ではないと思います。また、研究室配属後は学科によって休日の頻度に格差がある点が如何なものかと思います。(夏休みがない研究室もあると、噂で聞きました。)これでは、人によっては余裕がなくなってストレスが溜まり、病んでしまったり犯罪に走ってしまうことが起こる気もします。

実験レポートが手書きでなければいけなかったことが、当時非常に大変だったので改善してほしいと思いました。

事務の対応が遅い上に融通が利かないのでどうにかしてほしい。

道路の凹凸を直してほしいです。図書館前の歩道など。

研究室でのアカハラ、パワハラ、モラハラで悩んでいる友達がいる。

#### 【応用生命システム工学科】

グラウンド、体育館の設備等がひどい。規模に対してとても小さい。

「応用生命システム」とあるので、よりバイオ系の講義を増やすべき。

講義の時間は講義をしてほしい。講義の時間中に外部の人を呼んで講演会のようなことをしてほしい。

応用生命に関して、様々な学術分野の研究室が存在することは良いことであると思うが、学部2年、3年で履修する専門科目は工学系科目に偏っているため、学科名にもある「生命」に関して学ぶ機会が非常に少ないと感じた。今後はどの学科のカリキュラムにおいてもその学科担当教員の研究分野に見合ったバランスの良い専門科目の開講を検討することが大切であると思った。

## 教育全般に関するアンケート(記述部分)

### 【情報科学科】

|  |
|--|
| 2年前期の講義スケジュールが忙しかったが、後期は時間に余裕があった。バランスの良い講義スケジュールにしてほしかった。   |
| 講義内容が薄い。どの講義も復習ばかりしていて先に進まない印象。  |
| 白楊寮と歩道間の道を砂利からコンクリートにして欲しいです。  |
| ・建て替えがあるため対処はされるのですが、それでも8号館のトイレのにおいが暑くなるにつれてきつい。<br>・8号館の研究室で夜20時以降(22時以降はひどい)にコバエ、ハネアリ等虫が湧いていて、蛍光灯の下であることから私のデスクの上に毎日数匹から数十匹の死骸があり、見ていると不快であるし飛び回っている虫のせいで研究開発への集中力がそがれています。夜は窓を閉め切っているものの、虫がいなくなることはありません。この問題に対して対処していただくことを心より願います。 |
| 5号館の掲示板の情報量が多すぎて確認しづらい。整理してほしい。<br>図書館の本のジャンルを増やしてほしい。   |
| 他大学院の受験をする場合、受験科目のうち一切習っていない範囲(例えば、情報科学の科目なのにそもそも山形大学のカリキュラムに存在しない分野)が出題されることがあるので、カリキュラムの改善を求めます。   |
| 私の研究室は9号館にあるのですが、夜間(10時以降)になるとエアコンが切れてしまうことに不満を感じています。パソコンなどの機器がたくさんある研究室なのでとても熱がこもり暑いです。夜間に作業したいときにとても不便に感じます。  |

### 【電気電子工学科】

|   |
|---|
| 成績を郵送の他にネットで見れるようにしてほしい。<br>単位計算を自動でしてくれるシステムがあると取り忘れなどをせずに安心できる。<br>大学生協コンビニがしょぼすぎる。 |
| 大学から学生へ通達する時、5号館の掲示板あるいは事務室前での紙での連絡ではなく、メールやホームページを用いて連絡してほしい。                        |
| 4号館のトイレを温水洗浄便座にほしい  |
| セキュリティのためとはいえ、見えないサイトが多すぎて、調べものに支障が出る   |
| 南谷研究室のにおいが外まで漏れているのをどうにかしてほしい   |
| 4-114らへんの黒板がうるさい  |
| パソコンが古いままなのをどうにかしてほしい。ウィンドウズやマック等汎用性が高いものにしてほしい                                       |
| 工学部の人数に対してコンビニと食堂が小さすぎる   |
| 冷暖房   |

### 【機械システム工学科】

|  |
|--|
| 学部4年次にて機械システムでは成績上位数人しか院の授業を受けられない制度を見直して欲しい |
| もっと安い食堂がほしい                                  |
| 教員がオフィスアワーの時間帯を把握していない場合が多いように感じます。          |

### 【システム創成工学科】

|   |
|---|
| 大学全体として、学部生の就職に関して否定的であると感じる。<br>就職担当者(教授)も院進学ばかり勧めていると感じる。<br>事務窓口の方と就職担当者との連携もとれておらず、就職活動に関して誰に相談して良いのかもわからないままだった。 |
| 米沢キャンパスにも学生が利用しやすいカフェが欲しい   |

## 教育全般に関するアンケート(記述部分)

### ■教育環境等を含めた教育全般についてお気づきの点

#### 【有機材料システム専攻】

2号館の洋式トイレが少ない。

明らかなハラスメントがひどいです。良いことだけでなく、悪い情報(実際にハラスメントがあること)もHPIに書いておいてください。

設備にお金をかけて欲しいと切実に願います。どうでもいいところにお金をかけないで欲しいです。

一つの専門に特化していることはよい点だと感じています。しかし、学部からの全体的なカリキュラムについては不満があります。特に高分子という専攻を一貫して教えているのにも関わらず、授業間の関連性や高分子の基礎的な知見、社会において高分子の技術がどのように使われているのか、といった視点が非常に弱いように感じられます。勿論、それでよいのかも知れませんが、そうでないのかもしれない。まだ社会に出ていない身としてはわからないことがまだまだ多いですが、専門を高めることの意義や目的が授業から感じる機会が少ないと思っています。今後より、優秀だと評価される学生を輩出できるようになることをお祈りしております。

#### 【バイオ化学工学専攻】

研究室によって使える分析機器に偏りがある。

夏に空調設備の温度が変えられないのは体調不良に繋がると思う。暑すぎて授業に集中できないことも多々あったため、節約も大切だと思うが、体調を優先してほしい。

#### 【応用生命システム工学専攻】

冷暖房設備の対応が遅いなど感じております。

#### 【機械システム工学専攻】

国際事業化センターの装置が古い

図書館付近の自転車置き場が溢れかえっており、出入り口近くですれ違うことが難しくなっているときがあるので整理してほしい。また、各研究室で保有している分析機器を融通できるようになるとより良いと思う。

中示範C教室のエアコンの機能とWIFIの接続状況が他に比べて非常に悪く、夏季の授業で集中してられないこと、調べ物ができないことへの不満を大いに感じた。

掲示板の内容を見ないと確認できないのが面倒。普段研究室にいるため掲示板のために見に行くのが非効率に感じる。ホームページなどで確認できたら嬉しい。

情報センターのPCの環境がひどい。なぜ今のPCにしたのか理解に苦しむ。

情報センターのPCが新しくなってから、起動する度にプログラムの実行環境が変わり使い物にならない。元に戻してほしい。

#### 【ものづくり技術経営学専攻】

社会人として大学院に通っております。motは他の大学ではやめている傾向にある中、山形大学様の方では、続けられている事は大変有意義であると思っております。実際に通い始めてから周りの方々から、様々な賞賛を頂くようになりました。大変ありがたく思っております。有難う御座います。大学とは違い答えを自身で導き出すための教育は効果があると思っております。海外では社会人の大学院への入学が多くなっているとの記事を目にしましたが、国内ではあまり増加しているとの情報は入って来ません。今後、山形大学様においては益々の社会人教育へのご理解とご協力を願っております。

## 教育全般に関するアンケート(記述部分)

■大学時代に学習した内容で、就職後に役に立ったこと

## 【物質化学工学専攻】

基礎的な実験器具の取扱い、分析、調査に関する考え方

化学工学、有機化学

あまり役に立っていない

あまり役に立っていない

化学工学に関する知識

## 【バイオ化学工学専攻】

品質管理

●有機化学全般、特に高分子科学の知識が役立っている。物工、バイオでも高分子の研究や授業があり学べたので非常に役立っている。

●パワーポイントを使ったプレゼンテーションスキル

有機化学

## 【応用生命システム工学専攻】

研究室での学習

## 【情報科学専攻】

ネットワークの知識

## 【電気電子工学専攻】

電気回路、電磁気学、電子物性

地道にコツコツと努力すること

電気電子に関する知識

液晶ディスプレイにかかっているの偏光等の研究のために身につけた光学に関する知識は役に立って

## 【機械システム工学専攻】

計算や知識の基礎部分を修得できたこと

専門分野のスキル

機械製図、MEMSの知識

コンピュータシミュレーションの知識

大学時代に学習しておけばよかったと、就職後に感じたこと

## 【物質化学工学専攻】

言葉の使い方

化学光学

今の仕事は、山形大学には無い分野(電気防食、土木施工管理、電気施工管理)ばかりなので、学習しておけばよかったとは思わない。実際に就職後から勉強すれば間に合っている。

実践的な英語、英会話、英文でのメールについて、海外の文化

## 【バイオ化学工学専攻】

プログラミング

●Excelを使った資料作り

学生の頃はワードでの資料作り(課題提出資料等)がほとんどだが、会社に入ってから殆どがExcelを使用するので、ギャップがある。

●CADを使った設計(製図の基本)

機械や電気電子では授業があるが、化学系の学科は無い。化学系学科卒でも、ジグ設計は殆どの会社でやるはずで、馴染みがないので苦労している人は多いと思う。

## 教育全般に関するアンケート(記述部分)

### 【応用生命システム工学専攻】

英語

### 【情報科学専攻】

大学院時代はlinuxしか扱わなかったのでwindows環境での知識が少なく苦労した。また、実際の仕事に活かせるスキルが少ないように感じた。

### 【電気電子工学専攻】

実務で使われる専門知識に関する内容

英会話、ITスキル、プログラミング

プログラミング

研究データを分析するように製品のデータを分析する仕事があるためデータ分析についてより深く学ぶべきだと思っていた。

### 【機械システム工学専攻】

より高い専門的な部分

専門分野以外のことを、もう少し勉強するべきだと思った。

CAD

CADの操作

■教育環境等も含めた教育全般について、お気づきの点

### 【物質化学工学専攻】

工学系では工場に配属されることが多く、化学工場の知識が必要となる場合がしばしばあるが、学生時代はそれを得る機会が少ない。

### 【バイオ化学工学専攻】

OBとの交流を多くし、社会人としてのイメージを早い段階で掴めるような機会を増やしてあげて欲しい。

### 【応用生命システム工学専攻】

学科間で設備に格差があると思う。

### 【情報科学専攻】

講義では理論的な内容の学習がメインだったが、就職後に役立つような実務的な技術も身につけたかった

### 【電気電子工学専攻】

必修科目の重要性をもっと強調すべき。(学生は合格しないと留年という点に目が行きがちだが、社会人になった際に使う可能性が高いので重要であることを認識させるべき。

先生の待遇改善とモチベーションアップが必要だと思います。

## 教育全般に関するアンケート(記述部分)

■その他、お気づきの点や、本学部・本研究科へのご要望・ご意見、及び今後推進して欲しい教育など

専門知識の教育も必要ですが、学外活動にて社会一般常識を教育されることもご検討ください。

メンタルヘルスに対する基礎知識やストレスへの対策

毎年、多くの優秀な学生が輩出されており、引き続き、宜しくお願い申し上げます。

特にございません。今後とも宜しくお願い致します。

弊社のパーキングシステム事業の設計・営業部門にて貴学卒業生に活躍いただいております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

3月に出席させていただいた学内説明会では、多くの学生から積極的に質問をいただき、興味や問題意識が高い印象を受けました。

特にございません。

今後とも、よろしくお願い致します。

体育館での会社説明会はとても良いシステムだと思いますので今後も継続していただくことをお願いいたします

他の複数の大学で、毎週異なる業種の企業から講師が来て業界の説明をする特別講義というのがあります。当社では学生さん向けに電機業界の話をすることができますので、このような授業を企画されるときはお声がけを頂ければ幸いです。

学生が興味・関心を広げ、多様な観点を持つことを期待しています。また、今後も専攻分野に対する主体的な研究活動を行い、見識を深めるとともに課題解決に向けた推進力を養うことを期待しています。

特にございません。

文理を超えた総合力の育成